

6. 9 29  
3075

## 再び工場争議に際會して

(争議再發の概要)

當會社に於ては、本年春の争議解決後、未だ半歳に達せざる今日、再び争議を見るに到りました。それで此事情の概要を記述し、敢て語實の公正なる御批判を仰ぎ、併せて事件の真相に對しての御瞭解を希ふものであります。

抑も、私は今を去ること十有六年前、現在の地に、一小鐘工所を設けましたが、専ら誠實と熱心とを以て業務に従ひ、毫も勞資と云ふ對立的階級の意思なく、全く従業員諸子との協力に努め、以て今日の如き、工場を造り上げたのであります。

それでありましたから、當工場が現在の如く發展したのは、私一人の力のみでなく、従業員諸子の勤勉努力が大に與つて力あることは、素より、疑をさしはさむの餘地がないのであります。

ですから、一昨年来、財界極度の不況に當面し、工場経営が非常に困難に陥りましたにも拘らず、一人の失業者も出さず、何とかして相互の生活の安定を圖りたいと考へ、種々工夫を凝らし、更に進んでは將來のことまでも考慮しつゝ、不満足ながらも事業を繼續し來たつたのであります。而して將